



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20 - 1
足立区役所 電話3880 - 5111 (内線4650 ~ 4654)
日本共産党区議団 直通3880 - 5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

高すぎる国保料 「引き下げて」

23区統一保険料でも値下げは可能

足立区から声上げよ

区も「保険料高い」

「国保料が高い」「高くて払えない」「何とかならないか」の声が渦巻いています。

介護保険料も加わって一世帯の負担は非常に多くなって、とりわけ所得の少ない方は大変です。

区ごとに決定する介護保険料は、区民世論の広がりの中で値上げをストップすることができました。

しかし国保料は「23区統一保険料」方式なので足立区だけ値上げをストップしたり引き下げたりするわけにはいかないという事情もあって、この間上がりつづけてきました。

所得166万円の世帯で32万円の保険料

東京23区でも所得(年)166万円で40代夫婦と子ども2人の世帯で32万円(年)になっています。所得の5分の1に及びます。

日本共産党は国保料について12月3日の代表質問で取り上

げ「区長は高いと思わないか」と率直に聞きました。

区は部長が「高い」という認識はもっている」と答弁し認めました。

一般会計からの「繰り入れ」は69億円程度

次に「国保会計は保険料だけではまかなえないので一般会計から多額のお金を繰り入れている」という「国保会計赤字論」とでもいってべき問題を質問。

一般会計から140億円投入しているというが、区一般会計から投入しているのは69億円程度だと指摘 区も認めました。

つまり区の一一般会計からの投入額はいつも言われている額の半分以下であることが明らかになりました。

もともと「零細業者や職のない人が入る保険」

また国保はそもそも他の被用者保険に比べられない零細業者や職のない人を中心に構成されており、保険料だけでは限界があり社会全体で支える必要があり、一般会計からの繰り入

れは当然です。

また、国や都の補助金等も重要な財源となつていますが、この間「構造改革」の名でこれが削減されてきました。

そして保険料値上げの要因になってきました。国庫補助金の増額を求めた共産党の質問に区は「今後 国庫補助金の増額について国に要望してまいります」と答弁しました。

財政調整交付金は「都の」で決定

質問では、都が区に交付する財政調整交付金も額をいくらにするかの「測定単位」の多くは「都知事が決定する」となっており、都の都合で決められている実態が明らかになりました。

都の財政は非常に豊かで、オリンピック招致のために4000億円も積み立てています。

国保料の値上げを抑え、引き下げるために、区民の実態に合った「測定単位」にして区への交付金を増やすよう要望すべきだと追及しました。

足立区から声を上げよ

多くの区民は大変な中でも健康保険料だけと思つて苦勞して納めています。区も収納率を上げるため大変努力をしています。しかしそれで

も滞納が増える状況があります。

失業したり、失業はしなくても国保に変更になったりして国保加入者はぐんぐん増えています。その大半は生活経済基盤の弱い人です。

「高くて払えない」・・・いまこそ保険料を引下げて区民生活を応援せよ。先ほどの財源論も含めて足立区から「保険料を引き下げるべき」の声を23区区長会で上げよと迫りました。

区は負担軽減措置については足立区の立場を主張しているなどと答えました。

みなさんの声をお寄せください。
03(3880)5770

日本共産党足立区議団まで

生活相談・法律相談

お気軽にお電話ください
相談は無料です
法律相談は弁護士をご紹介します

日本共産党足立区議団

3880-5770

伊藤和彦 自宅

3859 6952

伊藤和彦 携帯電話

070-6642 2851

都も区もお金はあるし区民生活支援が最大の景気対策になる

都の基金(貯金)は2兆円以上
足立区も1千億円ある

先週号でも触れましたが、区は
いま「都の税収が約1兆円減り、
足立区に入のお金も百億円以上減
るから大変」と強調し、区民のた
めの施策を削減・廃
止する口実にしてい
ます。

都は2兆円以上、足立区も1千
億円の貯金があります。
都の基金(貯金)の内訳は左表
のとおりで約2兆9000億円あ
ります。

また23区全体でも基金はこの
5年間増えつづけています(下表)。
そしてその中でも足立区は4番
目に多い基金を溜め込んでいます。

本場にそんなの
私は調べてみました。
その結果、区民生活
は確かにお金がなく
なり「底」をついて

本場に大変なら貯金は
出来ないはずだが55億
円貯金

(下表)

東京都の基金(貯金)のうちけ
社会資本等整備基金
+オリンピック基金 7123億円
財政調整基金 5129億円
法人税国税化対策基金 2215億円
地球温暖化基金など 1034億円
減債基金 1兆2186億円
その他 1466億円

東京都の基金(貯金)のうちけ
社会資本等整備基金
+オリンピック基金 7123億円
財政調整基金 5129億円
法人税国税化対策基金 2215億円
地球温暖化基金など 1034億円
減債基金 1兆2186億円
その他 1466億円

東京都の基金(貯金)のうちけ
社会資本等整備基金
+オリンピック基金 7123億円
財政調整基金 5129億円
法人税国税化対策基金 2215億円
地球温暖化基金など 1034億円
減債基金 1兆2186億円
その他 1466億円

基金(貯金)

東京都の基金(貯金)のうちけ
社会資本等整備基金
+オリンピック基金 7123億円
財政調整基金 5129億円
法人税国税化対策基金 2215億円
地球温暖化基金など 1034億円
減債基金 1兆2186億円
その他 1466億円

23区全体の基金合計

平成16年度末	7396億円
平成17年度末	8529億円
平成18年度末	1兆0907億円
平成19年度末	1兆2656億円
平成20年度末	1兆4102億円

区ごとの基金額

平成20年度末(上位8区)

港区	1405億円
江戸川区	1043億円
大田区	1010億円
足立区	992億円
葛飾区	774億円
江東区	749億円
品川区	743億円
世田谷区	722億円



写真は足立区役所

をめぐっては共産党は、増える場
合も減る場合もすぐ明らかにす
区民が正確に判断できるようにす
べきだと言ってきました。

景気の動向を見れば税収が減少
することは確かですから、財源は
その分足りなくなります。基金
(貯金)はそういう時のために積
んできたことは、区も今議会の共
産党の代表質問への答弁でも認め

区には「都区財政調整交付金」
という「口座」があって、年2回
お金が振り込まれます。
今回の55億円は1回目振り込
まれたお金を貯金に回したもので
すが、本場に「大変」なら貯金は
できないはずで、余裕があること
を問わず語りに述べている形です。
**基金はもともと使うた
めに積んできた**

年末なんでも相談会

12月24日(木) 午前11:00~午後3:00

竹の塚第5公園(竹ノ塚駅東口近く)

介護・医療・雇用・労働・住宅・税金・営業・年金・子育てなど

主催 = 足立区社会保障推進協議会・足立春闘共闘会議

足立くらしと営業を守る連絡会

連絡先: 足立区労連 3870-8140

ています。いまこそ、その基金を
活用すべき時で必要な区民施策の
削減・廃止の理由にはなりません。
**区民生活支援こそ最大の景
気対策 危機打開策**

いま景気が悪い、経済危機だと
いわれています。その最大の原因
は家計所得が減って苦しいこと
です。区民生活を直接支援するこ
とや雇用を正規化することなどが
最大の対策で、そうしてこそ景気
回復の道が開かれ税収増にもつな
がります。みなさんのご意見をお
寄せ下さい。(伊藤 和彦)